

様式第6号(第2条関係)

委員会等の会議録

1 会議名	第1回愛南柑橘営農環境改革推進協議会	
2 議題	(1) 果汁委託製造による販路開拓の現状について (2) 柑橘営農環境改革推進事業に関する方向性について (3) その他	
3 開催日時	令和6年5月15日(水) 13時30分から14時52分まで	
4 開催場所	愛南町役場本庁 3階 大会議室	
5 傍聴者数	0人	
出席者		
6 委員氏名	吉田 浩、小野山 純平、松田 拓也、澤近 瑛平、孝野 覚也、 新井 英男、尾崎 行弘、山田 聡、金繁 克則、松田 昌治、 木村 勝彦、薬師寺 亮児、二宮 忠士、松本 仁志	
7 担当所属	所属名	農業支援センター
	担当職員 (職・氏名)	所長補佐 岸本 貴士
	所属名	農林課
	担当職員 (職・氏名)	課長 松本 仁志 主幹 田村 智之
8 その他の 出席者	所属名	
	出席者 (職・氏名)	
議事内容(次ページから)		

発言者	発言内容
松本課長	(開会挨拶) それでは、議題(1)果汁委託製造による販路開拓の現状について、事務局から説明をお願いします。
岸本所長補佐	(果汁委託製造による販路開拓の現状について説明)
松本課長	説明が終わりました。何か御質問御意見はありませんか。
松田(昌)委員	生果の買取りの金額がばらばらのようですが、単価はいくらで設定していますか。
岸本所長補佐	一応、30円です。
松田(昌)委員	令和5年度の原材料費の単価がほかと違っているのはなぜですか。
岸本所長補佐	現在手元に資料がないので、精査して後ほどお知らせします。
松本課長	そのほかにありませんか。 ないようですので、続いて議題(2)柑橘営農環境改革推進事業に関する方向性について、事務局から説明をお願いします。
田村主幹	(柑橘営農環境改革推進事業に関する方向性について説明)
松本課長	説明が終わりました。ここで、先ほどの議題(1)に関する松田委員の質問に対して事務局からお答えします。
岸本所長補佐	商品の納品でドラム缶に再充填するということは先ほど説明しましたが、そのドラム缶の購入費が入っていました。原材料費を記載するとすれば72万1,800円になると思います。訂正します。
松本課長	議題(2)につきまして、御質問御意見等ありませんか。
山田委員	2ページの取組の方向性について、去年ヨーロッパに向けて輸出されたと思いますが、そういった関係の海外向けの方針はうたわれていないのでしょうか。

発言者	発言内容
岸本所長補佐	<p>8番の販売促進PR事業の中に包括されています。海外で販売することによって、国内での付加価値が高まることも視野に入れていきます。</p>
松本課長	<p>そのほかに御意見はないでしょうか。ないようですので、続きまして、認定農業者の状況に関する資料について事務局から説明をお願いします。</p>
田村主幹	<p>(認定農業者の状況について説明)</p>
松本課長	<p>説明が終わりました。認定農業者の現状や10年後の予測等を踏まえまして、担い手の問題など、何でもかまいませんので御意見はありませんか。</p> <p>ないようですので、それでは全体を通して何か御意見等ありませんか。</p>
松田(昌)委員	<p>加工場の話は、また進めていくのですか</p>
松本課長	<p>加工場に関しましては、議題(1)で委託搾汁に掛かる経費や販売内容の説明をさせていただきました。こちらとしましては、皆さんが議題(1)のデータ等を御覧になってどのようなお考えをお持ちかというところをお聞かせいただきたいです。</p>
松田(昌)委員	<p>実際今しなければできないでしょう。出遅れていると思います。前回スムーズに進んでいけば一番良かったのですが、待った方がちょっと厳しいのではないかと思います。</p>
松本課長	<p>松田委員としては、すぐにでも(整備してほしい)という意見ですね。</p>
松田(昌)委員	<p>個人でジュースを搾っている人も限界に来ていると感じます。自分で搾っても売れないので、結局道の駅でも出荷しているジュースや種類が少なくなっています。それならば、全体でジュースを搾って売った方が偉いのではないかと思います。一次加工の業者も自分の所で手一杯で間に合わないという状態もあるので、それならば、早くしたら良いのではないかなと思います。</p>

発言者	発言内容
松本課長	<p>ありがとうございます。ほかに御意見はありませんか。</p> <p>資料3ページにも付けてはいますが、いろいろ御意見は頂いていたところですが、正反対の意見ですが、「加工場はそもそも不要と思っている。」という意見もありますし、松田委員が言われたように「すぐにでも進めた方が良い。」という意見もあります。皆さんの御意見をお聞かせいただければ有り難いです。</p>
金繁委員	<p>加工場の件が頓挫したのは、何か原因があったのですか。</p>
松本課長	<p>私が聞いた話によりますと、結構規模が大きかったというところがあります。しっかりと出口戦略ですよ、ね、「売れる当てもないのにこんな大規模なものを(整備するのか)。」という話が結構大きかったのかなと思います。ちょうどコロナの時期でもありましたので、もう少し足踏みした方が良いのではないかとという御意見もありまして、委託搾汁で様子を見て、そこでPRしたり、出口を拡大しながらという気持ちで、委託搾汁に入ったのかなと思います。</p> <p>先ほど事務局からも説明しましたが、今のところチューハイの原料というのがメインの出口ということにはなっています。</p>
岸本所長補佐	<p>(1ページの資料及び加工施設の当初計画について説明)</p>
松田(昌)委員	<p>河内晩柑だけで考えるというのは意味があるのですか。ほかの果実をしない理由は何ですか。</p>
岸本所長補佐	<p>最初の計画を見返すと、やはり河内晩柑が一番の特産品ということで、メインは河内晩柑として、ほかに甘夏、ポンカンくらいは考えていたようです。それを考えても、年間稼働というところでは時期が制限されますし、半年ほどは遊ばせることになります。当然遊ばせている期間、従業員のことも考える必要もありますし、施設が止まっても掛かるコストを考えていくと、収支的なシミュレーションはしましたが、そこまで簡単ではないと感じます。</p> <p>農家の方に利用していただける搾汁施設というところだけでは採算は取れず、搾汁した果汁をどんどん外に売り込んでいかないと利益は出ないので、その利益をもって運営していくことを現実的に考えると、今の販路では心もとなさ過ぎます。</p>

発言者	発言内容
新井委員	<p>原料を集めるのに、令和4年度は抑えているではないですか。農家としては毎年出たものは出していきたいと思います。「今年は取りません、今年は受けます。」という形になると、なかなか難しいと思います。</p>
岸本所長補佐	<p>この3年間の実績で、ある程度販路が固まり大体の売り先が固定されてきて、その3年の実績を踏まえて令和6年度の計画を立て、搾汁22tくらいということをしています。委託搾汁なので、伊方町の施設で搾汁しているのですが、施設側の搾汁のスケジュールもありこれが限界のようです。今、週に2回くらい搾汁してもらっているのですが、1日の最大処理量が5tで週に2回ということもあり、普通に考えて月に40tまでしか搾汁できません。そこで、4月、5月にある程度搾汁して、この計画どおりに22tくらい搾汁したものを何とか捌けるというのが今の実績です。ある程度安定化してくるようであれば、「前の年は60t搾ったが今年は0tに近い数字」というような波はほぼなくなると思います。それが、この3年間の成果といえれば成果だと思っています。とはいえ、実績として挙がってきているところから見ると、愛南町全体で出る加工用の生果の買取りができたとしても、委託搾汁してる以上、100tが上限なのではないかということがいえると思います。</p>
吉田委員	<p>松田委員の話につながりますが、私の後輩の若い人で、ジュース事業を5年くらい前から始めて売上2,000万円、全体の売上が5,000万円という人がいるのですが、その人が言うには、「河内晩柑も2haくらい作っているが、河内晩柑だけは売れないので搾らない。ほかのミカンで、南津海、はるか、ブラッドオレンジなどはよく売れるし高く売れる。」ということです。その人は営業も上手で、銀座SIXでもかなり高単価で売っていたり、先日は小栗旬さんのインスタグラムで「河野果樹園のジュース」と出るくらい一気に有名になったのですが、やはり河内晩柑ありきですると大変なのかなと感じます。愛南町にほかのみかんがどれくらいあるかは分かりませんが、ジュースにして有効に売れる品種ということで世論を併せて企画すれば、規模は縮小するかもしれませんが、ジュース工場の話が考えやすいのかなと思いました。</p>
松本課長	<p>ありがとうございます。ほかに御意見はありませんか。</p>

発言者	発言内容
吉田委員	<p>その人の手取りの単価ですが、ジュースに搾るコストなどを引いて、原料を利益ベースで考えると大体手取りが 350 円くらいで考えるそうです。だから、(生果の単価)30 円というのを 350 円くらいで考えるということですね。</p> <p>搾汁は、愛工房と久万高原町の加工施設で瓶に、ほかに高知でも 3 か所使っているようです。</p>
金繁委員	<p>愛工房は果実全部搾るのですか。</p>
松田(昌)委員	<p>愛工房はインラインなので果汁を吸い取ります。えぐみは抑えられます。</p> <p>果実の買取りの金額ですが、今、河内晩柑が愛工房で 15 円です。それを倍の金額で買い取るとなっているので。</p>
吉田委員	<p>今年は、宇和島管内が大豊作なので特に安いですね。</p>
松本課長	<p>ほかに御意見はありませんか。</p>
木村委員	<p>先日、「オレンジが不作で缶のオレンジジュースがなくなっている。」という話が記事になっていたと思うのですが、やはり河内晩柑だけではなく、こういう物も作らないといけないかなと思いますね。</p>
松本課長	<p>ほかにありませんか。</p> <p>加工場の整備につきましては事務局からも説明がありましたが、資料 2 ページの七つの柱の中で最重要視するという形で整備を進めるということかと思えます。今のところ整備までには至っていない足踏み状態だと思えますが、施設の整備よりも先に取り組むべき課題など、御意見はありませんでしょうか。</p>
吉田委員	<p>河内晩柑の生産量は、体感で確実に宇和島に負けているので、愛南町を生産量を守るためにも、是非若い方にたくさん河内晩柑を植えていただきたいと思っています。それに関連して、基盤整備や、作業性の良い畑にして生産コストを下げるところは絶対必要ではないかなと思います。</p>
松田(昌)委員	<p>新規就農者を増やさないといけない気がします。その方が今、</p>

発言者	発言内容
	<p>うちも苦労していてなかなか大変です。</p> <p>前から言っていますが、季節労働者とそれに対する宿泊施設が必要です。アルバイトを入れたくても泊まる場所がありません。</p> <p>ほかの所であれば、JAが宿舎のような所を作って、皆そこに滞在してもらうようなことがあると思うのですが、愛南はそれぞれがばらばらなので、簡単な施設があれば皆が泊まれて良いと思います。</p>
田村主幹	<p>仮に施設を整備するとなった場合、その運営を農家さんが出資をして行うような団体(を作ること)は可能でしょうか。</p>
松田(昌)委員	<p>どうでしょうね。そこまでは分かりません。ここだけは面倒見てほしいというところを言ってもらえれば(できるかもしれませんが)。</p>
田村主幹	<p>やはり、担い手や労働力は皆さん課題と考えられているところだと思います。そういった労働力を呼び込む中で、優秀な担い手も確保するということになりますか。</p>
吉田委員	<p>宇和島管内で頑張っている農家さんは分かっている、方法は、空き家を買って最低限のリフォームをして、アグリナビなどの全国求人サイトにまずアルバイトとして求人を出します。そして来てもらった中で、良い人に対して正社員にならないかと声掛けをして正社員にしていくしかないという人たちも一定数います。</p>
田村主幹	<p>そういう意味で、お試し就農も含めてそういった施設があればという御意見として承ります。</p>
吉田委員	<p>後は、ミラクルで上場企業と資本提携してくれるくらいの人に来てもらえればその地域はとても良いですね。実際そういう例がありました。各地を見ていると、5億、10億というような売上を出すような優秀な人がいるので、そういう人に来てもらうと良いですね。</p>
松田(昌)委員	<p>お試し就農とはどのような形のものですか。</p>

発言者	発言内容
田村主幹	1週間などの短期で農業体験を行っていただくものです。先ほどの話でもありましたが、現在短期で宿泊する施設もないため受入れはできていません。令和5年度の国の事業の中にも新規就農者確保の就業体験メニューがありましたが、愛南町では宿泊の受入施設がないため、実績はありません。
吉田委員	宇和島市は、農の雇用事業で認定してもらったら、宇和島市外から来た人に対して家賃補助を4年間くらい出しています。事業者によりますが、それを貯めてその社員に渡しています。宇和島市はそういう制度を拡充しているみたいですね。
松田(昌)委員	久万高原町も、月々お金を貰いながら研修もするという制度があるようです。新しく来た人は(生活が)厳しいです。荒れたところから始めようとする人は、確実に2年間は収入がありません。今、研修の形で国の補助事業をお願いしていますが、それも分かりません。
薬師寺委員	そうですね。久万高原町が大体500万、鬼北町が300万で、松野町が100万、さっき言った住宅の補助は、内子町、西予市、八幡浜市があるのですが、松山市などは民間のアパートに入るように言っているようです。愛南町もそういうものがあれば良いのかもしれないですね。
松田(昌)委員	町営住宅などの入居を柔軟にして、その辺が変わっていけば呼び込みやすいのではないのでしょうか。
吉田委員	後は、社宅を作れば半額補助するなど(も良いですね)。
木村委員	先ほど説明のあった108haですね。廃園近くになってからでは大変なので、その辺りがスムーズにいくように制度を作っていただきたいです。今はあるのですか。
田村主幹	制度としてはありません。現状では、共選や組合の中で人を探してもらっている状況です。後は、人づてに探してもらおうということでしょうか。
松田(昌)委員	空き倉庫などの情報もあれば教えてください。

発言者	発言内容
田村主幹	以前も検討したことはありますが、まず倉庫や農業機械が使えるのか使えないのか、使えない場合どこか整備するかということもあって進んでいません。
松田(昌)委員	それは、借りた人がしたら良いのではないですか。
田村主幹	そうですね。そういう状態を示した上で情報提供するということは一歩目かもしれません。
松田(昌)委員	ここにあるという情報を示してもらえれば、探しに行きやすいので教えてください。
松本課長	ほかに何か御意見はありませんか。
山田委員	ヨーロッパに晩柑を輸出するのに、今までは飛行機便を使っていて、今後は船便にするという話を聞きましたが、もう実施したのですか。
岸本所長補佐	3月23日にスイス向けに4tを船便で送りました。ちょうど昨日ロッテルダムに着いたという状況をインターネットで確認しました。そこから陸送で1週間くらいかけてスイスに到着し、荷受人に渡るといことです。船便なので温度管理ができるコンテナで発送しています。8℃帯の冷蔵輸送らしいです。そこで鮮度や傷み具合を見ながら、実際に軌道に乗るのかというところを見定めながら、増やしていきたいというところです。
山田委員	傷みなどは、まだ分からないのですか。
岸本所長補佐	それを確認するため、来週愛南町職員も含めて、県庁担当課と行くようになっています。 国内でも、農協の冷蔵庫を借りて、同じ時期に箱詰めして冷蔵庫に入れたものを確認したのですが、まあまあ保管状態は良かったので期待しています。
松田(昌)委員	輸送費はどのくらい掛かるのですか。
岸本所長補佐	輸送費は聞いていません。

発言者	発言内容
松本課長	<p>ほかにありませんか。</p> <p>皆さんからの御意見によりますと、資料2ページの体系図でいきますと、担い手の確保といったところの御意見が多かったように思います。七つの柱としていました取組事業の中で、1番の「次世代柑橘経営者育成事業」であったり、3番の「あいなん柑橘リクルート事業」であったり、担い手確保を重要課題とする形の御意見が多かったように思います。どうでしょうか。今後の方向性として、担い手確保を重要視していく方向性で進む形にしてよろしいでしょうか。</p> <p>これまで加工場というところがあったのですが、加工場のところであまり皆さんからの御意見がないような感じがしましたので、担い手の確保が一番の課題になるのかなという気がしました。方向性としては担い手の確保に向けていく方が良いと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>特に御意見がないようですが、ただ、販売促進活動というところで、加工場の可能性についてはここで切るということではなく、引き続き委託搾汁を通じて可能性を探っていくという形で進めさせていただけたらと思います。</p> <p>「たちまち着手すべき」との御意見も頂いたところですが、事務局からも話があったように、まだ不安な面もありますので、引き続き検証をさせていただければと思います。</p> <p>加工場の建設予定地として、当初、旧の御荘の学校給食センターを改修して利用するような計画だったかと思います。そこにつきましては、今回委託搾汁をするということで、足踏みとなってしまうので、このまま使うかどうか分からないままというのも、行政としてもっと利活用すべきではないかという御意見もあるかと思います。給食センターの施設は、加工場としての利用に縛られずに、財産管理の部局に管理をお任せして、有効活用できるようなほかの手段があればそちらに委ねるのもやむを得ないという思いはしています。いかがなものでしょうか。</p> <p>いろいろな使い方があり、いつまでも押さえておくもの町のためにはならないという思いもありますので、皆さんに相談させていただきました。何か御意見ありますでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。加工場の可能性についての検証は、引き続き委託搾汁という形で続けますが、御荘給食センターの利用につきましては、一旦財産管理部局に委ねるという形で進めさせていただければと思います。ありがとうございます。</p>

発言者	発言内容
	<p>先ほどもお話しましたが、担い手、労働力の確保に関しましては、優良事例等を参考にこれからも研究をさせていただきたいと思えます。</p> <p>せっかく、皆さんお集まりの機会ですので、このことに関して情報や意見等、何かありますでしょうか。</p>
田村主幹	<p>(ふるさと納税の状況、お手伝いプロジェクトについて情報提供)</p>
松本課長	<p>皆様からそのほか何かありますでしょうか。</p> <p>特にないようですので、以上で協議事項は終了となります。本日は、大変多くの貴重な御意見を頂きましたほか、議事の進行に御協力いただきましてありがとうございました。それでは、事務局にお返しします。</p>
岸本所長補佐	<p>(閉会)</p>